

屋間コース共通のディプロマ・ポリシー

- I. 基礎的教養と現代経済社会に関する幅広い知識とそれらを駆使した思考方法・技術を身につけている
- II. 経済学、経営学やそれらに関連する法学の専門的知識と知的技術の基礎を身につけている
- III. 自分の考えについて、わかりやすく伝え、討論することができる
- IV. 現代経済社会の課題に対して、幅広く深い教養、専門領域や隣接領域の知識と高度な応用分析能力を総合して、現実を踏まえた解決と新たな価値の創造を図る能力を身につけている

経済と政策コースのディプロマ・ポリシー

- A. ミクロ経済学、マクロ経済学をはじめとする主流な経済学の体系に基づいて、現代社会の経済システムを分析できる
- B. 現代社会の経済システムについて、幅広い知識を身につけている
- C. 基礎的知識の上に、連続した形で個別的な経済現象を対象とする応用的な知識を身につけている
- D. 社会現象を分析して問題点を明らかにし、その問題を解決するための政策を考察するための一連の知識を身につけている
- E. 現代の経済社会において何らかの役割を求め、その発展に寄与する意欲を持っている
- F. 現代の経済システムに関連する法律の基本的な知識を身につけている

グローバル経済コースのディプロマ・ポリシー

- A. 国際経済と国際経営に関する基礎知識とその歴史の変遷を習得している
- B. 国際関係や国際協力に関する基礎知識を習得している
- C. 外国語によるコミュニケーション力および、その言語の背景にある文化・社会に関する基礎知識を習得している
- D. 国際的視野に立ち、我が国の経済や社会の成り立ちについて理解している
- E. 世界のさまざまな経済や社会について理解し、柔軟に対応できる
- F. 国際的な諸問題に積極的に取り組める
- G. 国際的な諸問題を分析できる

ファイナンスコースのディプロマ・ポリシー

- A. 金融に関連した経済学・経営学・法律学に関する知識を有している
- B. 国内外にかかる金融の知識を有している
- C. 金融に関連した情報処理方法およびモデルを知っている
- D. 金融に関連した政策および理論について理解している
- E. 現代的な金融経済にかかる問題に積極的に取り組める
- F. 現代的な金融経済にかかる問題に対する解決方法を検討できる
- G. 金融をとりまく環境や多様性に考慮した検討ができる
- H. 金融に対する将来像を描くことができる

経営と会計コースのディプロマ・ポリシー

- A. 企業を社会的に捉える視点と経営者や管理者の立場から捉える視点を理解している
- B. 企業の構造や行動、経営管理の諸側面、経営の歴史の基礎知識を習得している
- C. 企業会計情報を利用する内部者と外部者の視点を理解している
- D. 企業会計の基礎知識を習得している
- E. 現代企業の財務、労務、マーケティングなどの諸側面を的確に理解している
- F. 現代の企業会計(会計制度、管理会計など)を的確に理解している
- G. 現代の企業経営や会計の諸問題を感じ取り、その本質を抽出できる
- H. 現代の企業経営や会計の諸問題に対して科学的論理的な分析を行い、それを自分の言葉で表現できる

総合経済コース(夜間主コース)のディプロマ・ポリシー

- A. 基礎的教養と現代経済社会に関する幅広い知識および思考方法を身につけている
- B. 経済学、経営学やそれらに関連する法学の幅広い知識・思考方法を身につけている
- C. 経済学、経営学やそれらに関連する法学の基礎知識に段階的・系統的に接続された応用的な知識を身につけている
- D. 基礎知識や応用的な知識を駆使して、現代経済社会の課題を現実的に解決する应用能力を身につけている
- E. 現実社会での指導的役割を担う上で必須となる歴史的視野、国際的視野、異文化理解能力、コミュニケーション能力を身につけている
- F. 課題発見・探求能力、批判的・論理的思考能力、表現・コミュニケーション能力を身につけそれらを総合して活用できる
- G. 複雑で急速な経済社会の変化に自主的・積極的に対応し、新たな価値を創造することで、地域社会に積極的に貢献しようとする志を持っている